生ごみ処理機等の補助制度をご利用ください

産業環境課　内線278

ごみの減量化や、堆肥化による資源の有効利用を図ることを目的として、生ごみ処理機や、コンポスト（堆肥化容器）、生ごみ処理容器を購入された場合に左記のとおり補助をしています。

皆さんもこの制度を利用して、資源の有効利用にご協力をお願いします。

▼問い合わせ　産業環境課

	生ごみ処理機	容　器
対象者	扶桑町内に住所を有し、居住している方で、扶桑町内の販売店から購入した方。	
補助金額	購入金額の半分 （最高２３，０００円）	購入金額の半分 （最高４，０００円）
補助対象	１世帯につき１台 ・微生物による分解消滅型	１世帯につき２基まで ・コンポストは底がなく、土中に一部を埋めて使用するもの ・生ごみ処理容器は、生ごみを嫌気発酵させるための密閉型の容器で２，０００円以上のもの
申請方法	産業環境課窓口（販売店にも申請書があります）	

資源ごみ回収拠点について

産業環境課　内線278

小淵堤外の扶桑緑地公園近くに、地区の資源ごみ集積所と同じものを回収する、拠点回収場所を設置しています。

▼回収時間

・月曜日～金曜日　午前9時～正午

・土曜日　午前9時～午後3時

（正午から午後1時までを除く）

※祝日の場合も回収しています。

▼回収方法　住所・氏名等を受付簿に記入してください。管理人がいますので、指示に従ってください。皆様が滞りなくごみを捨てられるよう、**事前に分別してお持ちください。**

ねこと共に暮らすために

産業環境課　内線278

最近、ねこの問題で困っているという話をよく耳にします。ねこと幸せに暮らすためには、他人に迷惑を掛けないようにしてください。

▼ねこを飼っている方へ

ねこは室内飼いをしましょう

交通事故にあう、病気を拾ってくる、他の人に迷惑をかける、以上のことから室内飼いをお勧めします。もらい手がない子ねこは、不幸な運命をたどるので、親ねこの不妊・去勢手術を行ってください。

▼野良ねこを世話している方へ

庭や家の中を荒らされた、車を傷つけられた、鳴き声がうるさい、糞や尿で汚された、などのねこの苦情が増えています。

安易に野良ねこにエサを与えることは、近所に迷惑を掛けることがあり、トラブルの原因になります。ねこについて地域でよく話し合い、理解を求めましょう。

▼ねこでお困りの方へ（侵入防止策）

残念ながら、これを行えば、ねこが必ず近寄らなくなるという方法はありませんが、次の方法を試してみてください。いろいろな方法を組み合わせたり、効果がなくなったら変えてみてください。

◆臭いを利用した方法

＊食酢（5～10倍希釈、木酢液も可）をまく。

＊レモン、みかん等の皮を乾燥させたものをまく。

＊たばこの吸殻を水に浸したものをまく。

＊コーヒーの出しがらをまく。

＊玉ねぎの薄切りをまく。

＊ゼラニウムの鉢植えをおく。

＊ミント、ヘンルーダなどのハーブを植える。

◆物理的な方法

＊垣根、柵のすき間に園芸用ネットを張りつめる。

＊角のとがった砂利を敷く。

＊塀の上に空き缶を並べたり、人工芝を逆さまに置く。

＊防球ネットなどを一面に敷き詰める。

＊くりのイガを置く。

＊くるみを割ったものをまく。

＊バラなどのトゲのある木を植える。

▼問い合わせ　産業環境課

みんなで減らそう食品ロス

産業環境課　内線278

食品ロスを減らすために大切なのは、一人ひとりが日ごろから「もったいない」を意識して行動をすること、「必要な量だけ購入」して「食べきる」ことが削減のポイントです。

◎買い物では

・必要な食品を必要なときに、必要な量だけ購入しましょう

・買い物に出かける前には、冷蔵庫の中を確認してみましょう

・賞味期限、消費期限の残りの期間が短いものを選んで購入し、早めに使いきりましょう

◎調理では

・残っている食材から使うようにしましょう

・食べきれる量を調理して作りすぎないようにしましょう

・食べきれなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう

・「食品を無駄にしないレシピ」を学び食品をうまく使いきりましょう

・賞味期限を正しく理解し、食品を無駄なく使っていくことで、生ごみの減量にも大きな効果をもたらします

▼参考　「消費者庁のキッチン（公式ページ）」http://cookpad.com/kitchen/10421939